



【TPF療法について】 (ドセタキセル+シスプラチン+5-FU)



ID:

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
硫酸Mg注 KCL注	副作用予防	1時間																						
マンニトール注	利尿剤	30分																						
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分									この週は お休みです。							この週は お休みです。						
ドセタキセル注	抗がん剤	2時間																						
シスプラチン注	抗がん剤	2時間																						
5-FU注	抗がん剤	120時間																						



治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	口内炎																						
		口の中が荒れて痛みが出る場合があります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																					
	下痢																						
		便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出る時はお知らせ下さい。																					
	手足のしびれ																						
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る場合があります。																					
爪症状																							
	爪の変色、爪の周囲が赤くなったり痛いなどの症状がありましたらお知らせ下さい。																						
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
検査値	白血球減少																						
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいをお願いします。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)																						
		貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
	血小板減少																						
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					
	腎機能低下																						
		顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出る場合があります。																					

手や足のむくみ(治療回数が増えると生じることがあります。気になる症状がありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。